陽光

YOKO

Vol.07
2015 春号
TAKE FREE
季刊 年4回
（4月·7月·10月·1月 発刊）

特集

「レビー小体型認知症って聞いたことありますか？」

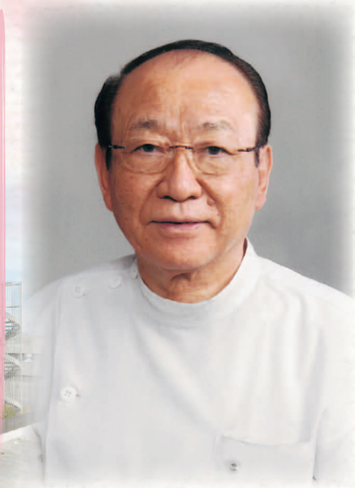
公益財団法人老年病研究所附属病院 副院長（神経内科）
甘利 雅邦

- 理事長挨拶
- 陽光会トピックス
- 各事業所トピックス
- 栄養レシピ
- 投稿コーナー

JAB CM014
JMA QMS REGISTRATION CENTER JMAQA-2534
JISQ9001:2008(ISO9001:2008)

SY社会福祉法人陽光会
Social Welfare Corporation Yokokai

ご挨拶



社会福祉法人陽光会
理事長　高玉 真光

春風の心地よい季節になり、皆様健やかにお過ごしのことと存じます。

日頃より、当会への温かいご支援とご協力を賜り心より感謝申し上げます。

さて、当会も発足より11年目を迎え地域のお年寄りのお役に立てるよう日々の業務に取り組んでおります。

そのような中で、日本は超高齢社会という世界のどの国も経験したことのないような高齢者が多い社会になったということを改めて実感しています。

統計上でも、65歳以上のお年寄りの数は全人口の30％以上と増え続けており、これに引き替え、働く人々の数は年々減少しています。

これからは、65歳を過ぎても元気で働ける人々を増やしていかなければなりません。

そのためには、医療や福祉の進歩もかかすことができません。

今年の4月に開催された「第29回日本医学会総会2015（関西）」では、市民の方々も参加してとても素晴らしい勉強会が行われました。

この勉強会では、今の医学的最新トピックスとして、京都大学の山中伸弥教授が発見されたIPS細胞から幹細胞をつくり、さらに分化して血液や神経細胞、軟骨細胞などをつくりだし、輸血や骨の病、アルツハイマー病やパーキンソン病などの治療に活用するといった、お年寄りの方々や現在の超高齢社会に役立つ研究発表がありとても感銘を受けました。

当会でも、このような先進的な取り組みに学びながら、老年病研究所附属病院と力を合わせて地域の方々の健康や生活を守り、そしてお年寄りの方々にいつまでもお元気に笑顔溢れる生活をおくっていただけるように、研鑽の気持ちを忘れずに進歩を重ねて参ります。

陽光会 TOPICS

平成27年度 新入職員歓迎会

（H27.4.3）

冬も過ぎ去り暖かな春を迎え、今年度も希望に溢れた３名の新卒職員を迎え
新年度をスタートすることができました。
優しく親切な心を持つ新たな仲間を得て、利用者の方々がより一層
充実した幸せな生活を送ることができるよう
職員一同気持ちも新たにがんばります!!

特集

レビー小体型認知症って聞いたことありますか？

甘利　雅邦
Amari Masakuni

公益財団法人 老年病研究所附属病院 副院長（神経内科）
医学博士
日本神経学会専門医・指導医
日本脳卒中学会専門医
日本リハビリテーション医学会臨床認定医
日本内科学会認定内科医
認知症サポート医
ICD（インフェクションコントロールドクター）
群馬大学医学部非常勤講師
弘前大学医学部非常勤講師

認知症とは？

皆さんは、認知症の方が年々増えているという印象をお持ちでしょうか。

20年前（1995年）の厚労省の推計では認知症の方は126万人でした。

10年後の2005年は189万人に増え、最も新しい2012年の厚労省研究班の調査では、これはつくば市や福岡県久山町など全国の8地域をサンプリングして出したデータですので実数にかなり近いと思われますが、認知症患者が462万人、軽度認知障害（認知症ではないが正常との境目の状態）が400万人と報告しています（図1）。

さらに10年後に認知症の方は700万人になるという予測も出ており、尋常な増え方ではありません。

また、厚労省研究班のデータから年齢階級別の推定認知症有病率のグラフ（図2）を見ますと、65～69歳では2・9％ですが、5歳刻みにほぼ倍増し、80～84歳だと約2割、85～89歳だと約4割が認知症の状態です。

2013年の日本人男性の平均寿命は80・21歳、女性は86・61歳ですので、平均寿命まで生きると3～4人に1人くらいは認知症になってしまうという避けようのない現実があります。

さて、認知症とはどういう状態でしょうか。様々な原因で脳細胞が減少したり機能が低下すると、もの忘れに加えて日常生活を送る上で支障が出てきます。

この状態が認知症です。

もの忘れのみの段階ではいわゆる軽度認知障害と診断されます。

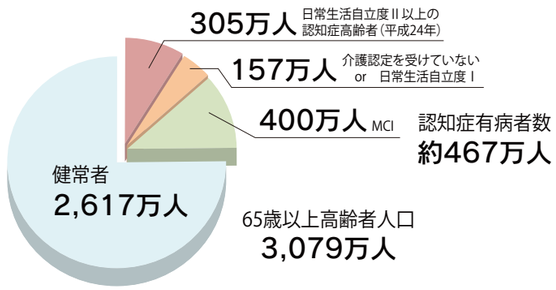
認知症の原因

認知症の原因になる病気はたくさんありますが、最も多いのがアルツハイマー病です。大体50～70％くらいと言われています。

他には、脳梗塞や脳出血などで脳細胞が壊れて生じるのが血管性認知症、これが15～20％くらい。レビー小体型認知症と言われるものが5～20％くらいです。

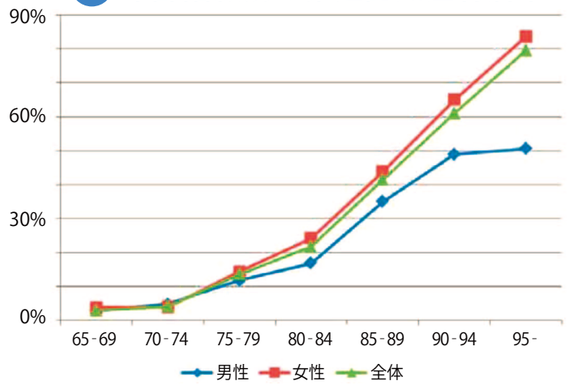
この3種類が多いのですが、その他に甲状腺機能低下症、特発性正常圧水頭症、慢性硬膜下血腫などの治療できる病気もあるので、年だからしょうがないと片づけないで一度は医師の診察を受ける必要があります。

図1 認知症高齢者の現状（平成24年）



厚生労働科学研究費補助金（認知症対策総合研究事業）
総合研究報告書「都市部における認知症有病率と認知症の生活機能障害への対応」（平成25年3月報告）

図2 年齢階級別の推定認知症有病率



厚生労働科学研究費補助金（認知症対策総合研究事業）
総合研究報告書「都市部における認知症有病率と認知症の生活機能障害への対応」（平成25年3月報告）

レビー小体型認知症

アルツハイマー病というのはテレビや新聞で時々見るけれど、レビー小体型認知症っていうのは聞いたことがないなあ、という方が多いと思います。

なかには、女優の壇ふみさんが出ているテレビコマーシャルで見たことがあるという方もいるかもしれません。アルツハイマー病の代表的な症状には、もの忘れ以外に、時間や場所がわからなくなる見当識障害や、自分がしまいこんだことを忘れて誰かが盗んだと思い込む物盗られ妄想などの症状があります。

一方、レビー小体型認知症の主な症状としては、①急に、ボーッとしてしまう時がある「認知機能の変動」、②周りの人に見えないものが見える「幻視」、③筋肉のこわばりや動作が遅くなるといった「パーキンソン症状」があります。

まず、①の認知機能の変動ですが、はっきりしていて反応がいい時と、ほとんど返事もせずにうとうとしている時がある。極端になると数時間くらい全く意識がなくなってしまい、救急車で運ばれていろいろ検査したが異常がなくて、そのうち元に戻った、なんていう事も起こります。

②の幻視は非常に特徴的です。とてもリアルな場合が多く、「部屋に子供がたくさんいる」「足の指に虫がたくさん這っている」などと、他の人には見えないものが見えてしまいます。

精神科にかかり統合失調症と診断されて治療されてしまう場合があります。

「知らない人が何人も二階にいる」と言って、実際、警察に電話してしまったり、嫉妬妄想がひどい場合は「夫の布団に若い女が入っていて出て行かない」と本気で言う場合もあります。

夫の事を「主人と姿は同じだけど違う人だ」などという替え玉妄想もあります。

③のパーキンソン症状が強いケースでは、転倒して骨折してしまい、寝たきりになってしまったという例もあります。

その他に④レム睡眠行動障害といって、夢を見て寝ている時に、急に大声を出したり動き回ってしまうといったことも起こります。これは、レビー小体型認知症になる前兆として現れる場合もあります。

脳内にレビー小体という異常な構造物がたまり、正常な脳細胞が減少してくるのですが、原因はまだ不明です。

検査・治療方法

検査としては、頭部MRI、CTなどを行いますが、診断が難しい場合は、群馬大学病院などにMIBG心筋シンチグラフィー、DATスキャンという核医学検査を依頼する場合もあります。

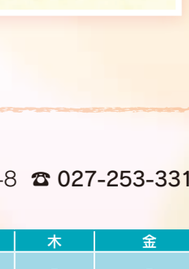
治療に関しては、さまざまな薬剤で幻視やパーキンソン症状などをある程度穏やかにすることはできます。

ただし、薬剤に対する過敏性（通常の1／2～1／4の量を飲んでも、効きすぎて副作用が出てしまう）がある患者さんが多いので、飲む量のさじ加減が大事になる場合が多いです。

そのため、この病気のことをよく理解している専門医の治療が必要になるケースがしばしばです。

早期診療を心掛け健やかな生活を送りましょう。

レビー小体型認知症の特徴



- パーキンソン症状がある。
- 症状が変動しやすい。
- 生々しい幻視体験、被害妄想が早い時期より生じやすい。
- 統合失調症と診断されていることがある。
- 一過性の意識障害が起こる。
- 失神を繰り返す。
- 向精神薬に対する過敏性がある。
- 繰り返す転倒
- レム睡眠行動異常
- 検査ではMIBG心筋シンチグラフィー、DATスキャンが有用。

（公財）老年病研究所附属病院
〒371-0847　群馬県前橋市大友町3-26-8　☎ 027-253-3311

■ 神経内科

診察時間	月	火	水	木	金	土	日
午前 8:30～11:30	○	○	○	○	○	○	×
午後 1:30～4:00	○	○	○	○	○ (15:00まで)	×	×

※第2・第4土曜、毎週日曜休診

軽費老人ホーム ケアハウス元総社 行事紹介

おやつ作り ホットケーキ 2/18

ふんわり焼きあがったホットケーキを
フルーツやシロップ、クリームなどで
みなさまにデコレーションしていただきました。
お味のほうは???
写真のにこやかな
笑顔を見ると、どうやら100点満点だった
ようですね♪

いちご狩り 12/19

モーツァルトの調べのなかですくすく育った
『クラシックいちご』
クラシックを聴きながら
いちご狩りが出来るファームクラブ中里農場へ
出掛けました。
甘みが増した新鮮ないちごを
心ゆくまで味わうことができました。
一口食べたら笑顔が溢れる・・・
苺一笑（いちごいちえ）ですね♪
皆様 素敵な笑顔の記念撮影になりました。

通所介護事業所 デイサービスセンター元総社 行事紹介

節分行事 2/3

今年も節分行事の豆まきが行われました。
利用者様は「鬼は外～‼福は内～‼」と大きな声で
鬼退治をされました。

また鬼退治に因んだレクリエーションを行い
皆さん大盛り上がり♪
鬼も退治したので健やかな一年を
過ごしましょうね。

おやつ作り 3/5

今回のおやつ作りはカステラで
フルーツケーキを作りました。
皆さん生クリームやフルーツをトッピングし
思い思いのフルーツケーキができました。

完成したケーキを皆さん談笑しながら頂き
「 美味しいね～♪ 」と
笑顔で話されていました。

介護付有料老人ホーム

サンヒルズ総社

行事紹介

名事業所 トピックス

桜のお花見 4/2~4

サンヒルズ総社では毎年、4月に桜のお花見に
出掛けています。
入居者様も職員も、桜のお花見に行く事を
とても楽しみにしています。
今回は「桜のお花見」の様子を紹介します。

今年は4月2日から4日の3日間で、
サンヒルズ総社から車で3分ほどの所にある
総社神社へ出掛けました。
すぐ近くにある明神東公園にはユキヤナギや
レンギョウも咲いており、川にはのんびりと
カモや鯉が泳いでいたりと
桜以外にも私たちを楽しませてくれました。
入居者の方々も「また来年も見に行きたいね♪」と
お話しして下さいました。

今年も
様々な催し物を企画しますので
皆様でご一緒に楽しみましょうね!!

訪問介護事業所

ホームヘルパーステーション元総社

事業所紹介

名事業所 トピックス

私達が安心な在宅生活を
サポートします。

ヘルパーステーション元総社は
現在24名のヘルパーが在籍しています。
年代も幅広く、若い方から熟年の方まで在籍され
パワーあふれるヘルパーさん達ばかりです。
利用して頂いている利用者様やご家族様の
思いを尊重し、毎日のサービスに取り組んでいます。

担当者会議では
利用者様のために意見をしっかりと述べ
より良いサービスを提供するために
真剣な意見交換を
行っています。

技術向上のための
研修も充実!!
「日々向上」をモットーに
個々のスキルアップを図っています。

栄養レシピ

毎日のお食事が皆様の健康や活力アップの
お手伝いとなるよう心を込めて提供しています

鈴木 裕子 管理栄養士

ばらちらし（379kcal）

材料（1人分）

トラウトサーモン	30g
マグロ	30g
厚焼きたまご	30g
胡瓜	20g
イクラ	5g
刻みのり	0.5g
精白米	55g
酢小さじ	1
塩	少々
砂糖	小さじ1
甘酢生姜	10g
醤油	小さじ1

①刺身・厚焼きたまご・胡瓜をさいの目に切っておく。

②ご飯を炊きお酢を合わせる。
酢飯をうちわなどであおぎながら米を切るように混ぜ合わせる。

③酢飯を器に盛り付け刻みのりをちらし
①を彩りよくちらして盛り付ける。

④イクラを中心にのせる。

⑤お好みで甘酢生姜をわきにのせ完成。

お寿司のもとを使えば簡単につくれるちらし寿司。
見た目も彩やかで食卓が華やぎます!!
ただし、つくるのは簡単ですが生鮮魚介類は管理が難しいので福祉施設等ではあまり出されない傾向にあります。
ですが、当会では利用者様の喜びが一番です!!
「新鮮なお魚が食べたい」とのご希望も多くいただいておりますので、しっかりとした衛生管理のもと定期的にお寿司やお刺身などで新鮮な魚介類をお出ししています。
今後も利用者様がおいしそうに食べる喜びを最優先に考えて、バラエティーにとんだ食事を提供させていただきます。

投稿コーナー

今回は、ケアハウスの川上様より地域のご友人の方々と行っているグランドゴルフをご紹介頂きました。

「グランドゴルフ」

インタビュー

『グランドゴルフを始めたきっかけ』
ケアハウスに入居してから近所を散歩しているとグランドゴルフを楽しまれている方々に目が留まり見学していたところ声を掛けられ始めたのがきっかけです。
足腰が弱くならないように運動もしたかったですしね。
いまでは週3回なるべくかかさずに参加しています。

『グランドゴルフの楽しさ』
ボールが1回で一直線にボールポストに入った時は声を出して喜びます。
仲間の皆さんも自分の事のように喜んでくれますね。
皆で喜びを共感できる事も楽しみの1つですね。
休憩時間には年齢が近いもの同士でざっくばらんに会話が出来るのも楽しいです。
公園内を思いのほか歩きますので良い運動になりますよ。
以前、万歩計を付けて見たところ公園内で千歩以上になりました。
足腰が丈夫なうちは続けたいです。

『地域との交流』
グランドゴルフの仲間との定期的な食事会があります。
元総社町二区の他にもグランドゴルフを行っているグループがおり地区対抗の交流戦も行われています。
交流戦とは言いますが、他の地区の方々と友達を作るきっかけにもなっています。
グランドゴルフは気楽な運動ですし仲間も増えて楽しいですよ‼
興味があれば是非声を掛けてくださいね。

川上 郁世（かわかみ いくよ） 様（81歳）
軽費老人ホームケアハウス元総社在住

特別養護老人ホーム
サンライフ問屋町
家族交流

各事業所トピックス

家族懇談会 4/11

毎年1回 定期的に開催されている
「 家族懇談会 」が今年も行われました。
この会は、ご家族様の声を施設運営に取り入れ
より良いサービスを提供することを
主な目的として開催されています。
今回は、入居者様の傾向や行事などの
日常生活のご紹介、看取り介護の報告等を
させていただきました。

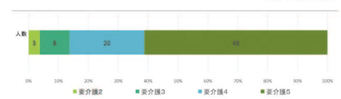
日常生活や行事の写真を用いて
当施設での生活の
ご様子を説明させていただきました。

本日の流れ

- 入居者様の傾向
- サンライフでの生活について
- 平成27年度介護報酬改定（特養）について
- 質疑応答

サンライフ問屋町の状況

H27年4月8日現在



入居者	80名（男性4名・女性76名）
平均年齢	88.5歳（男性84.0歳・女性88.8歳）
平均介護度	4.43

当施設は病院併設の安心感から医療依存度の高い方も多く
入居されており、平均介護度も4.43と全国平均（3.89）より高く
重度な方が多く入居されています。
このため、看取り介護の報告では、当施設で提供できる
看取り介護の実際をしっかりとお伝えし、皆に訪れる人生の終焉を
お考えいただけるようご説明させていただきました。
当施設では、今後も入居者様やご家族様にとって悔いのない
幸せな終末期をお過ごしいただくための支援を続けて参ります。

平成26年度　サンライフ問屋町の看取り介護の状況

名前	性別	年齢	看取り介護実施日数	在所日数
A様	女性	91歳	24日	690日
B様	女性	101歳	51日	991日
C様	女性	84歳	9日	80日
D様	女性	98歳	190日	976日
E様	女性	92歳	5日	1166日
F様	女性	91歳	39日	1130日
G様	女性	89歳	51日	1195日
H様	女性	106歳	16日	1246日

※看取り介護加算：死亡日から30日前まで

ご家族様から頂いた貴重なご意見につきましては
真摯に受け止め、より質の高いサービスが提供できるよう
職員一同努力を重ねて参ります。
ご家族様とともに、入居者様の笑顔溢れる幸せな
施設をつくりあげていきたいと考えておりますので、
今後ともご理解とご協力をよろしくお願いいたします。

関連施設 Institution

■社会福祉法人 陽光会	TEL：027-256-7788（代）	FAX：027-256-7755（代）	〒371-0855 群馬県前橋市問屋町1-5-4
■軽費老人ホーム ケアハウス元総社	TEL：027-256-7782	FAX：027-256-7789	〒371-0846 群馬県前橋市元総社町2-1-7
■介護付有料老人ホーム サンヒルズ総社	TEL：027-280-5533	FAX：027-280-5532	〒371-0852 群馬県前橋市総社町総社2724-1
■特別養護老人ホーム サンライフ問屋町	TEL：027-253-4165	FAX：027-253-4166	〒371-0855 群馬県前橋市問屋町1-5-4
■通所介護事業所 デイサービスセンター元総社	TEL：027-256-7780	FAX：027-256-7783	〒371-0855 群馬県前橋市問屋町1-5-4
■訪問介護事業所 ホームヘルパーステーション元総社	TEL：027-256-7781	FAX：027-256-7783	
■公益財団法人 老年病研究所附属病院	TEL：027-253-3311（代）	FAX：027-252-7575（代）	〒371-0847 群馬県前橋市大友町3-26-8
■地域医療福祉連携室	TEL：027-253-4108	FAX：027-253-4135	〒371-0847 群馬県前橋市大友町3-26-8
■認知症疾患医療センター	TEL：027-252-7811	FAX：027-253-4135	
■群馬老人保健センター 陽光苑	TEL：027-253-3310	FAX：027-254-3302	
■グループホームひまわり	TEL：027-253-3322	FAX：027-254-3836	〒371-0847 群馬県前橋市大友町3-22-9
■前橋市地域包括支援センター 西部	TEL：027-255-3100	FAX：027-254-3836	
■居宅介護支援事業所 ケアプランセンター老研	TEL：027-253-3398	FAX：027-254-3836	
■訪問看護ステーション ひまわり	TEL：027-252-3305	FAX：027-253-8222	〒371-0846 群馬県前橋市元総社町2-1-9
■老年病研究所附属 高玉診療所	TEL：027-223-1414	FAX：027-225-0223	〒371-0023 群馬県前橋市本町1-17-4

軽費老人ホーム ケアハウス元総社

介護付有料老人ホーム サンヒルズ総社

特別養護老人ホーム サンライフ問屋町

（公財）老年病研究所グループ全景

地図 Map

ご意見・ご感想おまちしております！

社会福祉法人 陽光会
〒371-0855 群馬県前橋市問屋町1-5-4
027-256-7788（大代表）
FAX 027-256-7755
yokokai@at.wakwak.com
http://www.yokokai.or.jp

●当会では個人情報保護法の施行に伴い、ご利用者様の個人情報につきましては利用目的を明示し、法令に基づく適切な取扱いを行っております。●編集・発行／社会福祉法人陽光会本部事務局

Copyright © Yokokai All rights reserved.